

2021年5月31日

穴吹不動産流通（株） 広島店 市況レポート（5月）

◇2021年4月 新設住宅着工戸数について◇

本日（5月31日）に国土交通省より2021年4月の新設住宅着工戸数が発表されました。これによりますと、全国の新設住宅着工戸数は7万4,521戸（前年同月比7.1%増）で、2ヵ月連続の増加となりました。新型コロナウイルスの感染拡大と、度重なる緊急事態宣言発出という悪材料がありましたが、前年同月比でプラスとなっています。

新設住宅着工戸数がプラスとなったのは3月、4月と2ヵ月連続でしたが、それまでは20ヵ月連続で減少していました。特に賃貸用の住宅が弱含んでおり、これが3月よりプラスに転じたことで全体もプラスとなっています。ただ、賃貸用住宅については、金融機関の融資貸出態度は依然として厳しく、今後もプラスで推移するかは予想できない状況です。

広島県では1,353戸で前年同月比33%増と大きくプラスになりました。広島市は619戸（25.3%増）、行政区別では以下の通りです。

	昨年	今年
中区	9戸	81戸 (800%増)
東区	134戸	93戸 (31%減)
南区	37戸	41戸 (11%増)
西区	137戸	109戸 (20%減)
安佐南区	49戸	130戸 (165%増)
安佐北区	32戸	53戸 (66%増)
安芸区	19戸	21戸 (11%増)
佐伯区	77戸	91戸 (18%増)

広島では三回目の緊急事態宣言が発出され、中心部の人出も減少しておりますが、徐々にワクチン接種人数も増えており、もう少しすれば元の活気ある生活に戻れるはずです。それまでみんなで頑張りましょう！

不動産に関するご相談は
「あなぶき不動産流通」にお任せください！

